

さわそのうちみずかんきょうをまもるかい

沢底農地・水・環境を守る会（辰野町）

・組織の活動面積 A= 15 ha	組織形態	共同活動 ■	中山間直接支払 ■	向上活動 ■
・組織の構成員数 約 48 人	取組開始年度	平成19年～	平成13年～	平成24年～

構成員	農家・沢底区・沢底公民館・小中PTA・老人クラブ和楽会・青山穴山水路組合・沢底生産森林組合
-----	---

過疎化、高齢化に加えて、野生獣、特に日本鹿、イノシシの被害が急激に拡がり、その対策が緊急課題です。水路、農道の草刈り、泥上げは会員が総出で取り組み、電気柵下の草刈り管理は、2週間ごとに実施しています。電気柵の効果は絶大ですが、きめ細かな管理、柵の延伸の取り組みが課題です。ほ場整備事業以前は、井筋毎に管理を行って来ていましたが、事業後組合が消滅し、それに代わるのが「農地・水・環境を守る会」です。農業への関心が薄れる中、地域コミュニティを再構築する取り組みを図ります。

日本最古の道祖神がある福寿草の里信州沢底



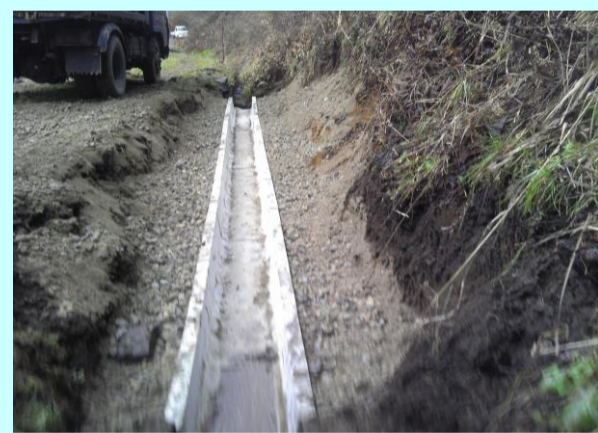
向上対策の取り組み始まる。



役員による水路改修工事



重機を使つてのBF敷設替え



上々の出来上がり



古いBFを蓋にして第一工区完了

水路、農道等の維持、管理所管が不明確、ほ場整備事業後、兼用水路と専用水路が混在している状況。沢底区と連携を密にして、自分たちの水路、農道は、自分たちで守ると言う意識形成を図る。



念願のBFかさ上げ工事
業者発注工事

さつまいも掘り課外授業

